小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

法人名	福井県民生活協同組合	代表者	松宮　幹雄
事業所名	県民せいきょう 小規模多機能ﾎｰﾑ 江守きらめき	管理者	芝　里美

法人・事業所の特徴	同一敷地内にはサービス付き高齢者向け住宅、特定施設入居者生活介護、認知症対応型居宅介護などがあり、安心して地域の中で生活が出来るような様々なサービスを提供しています。県民せいきょう福祉理念である「あなたらしさいつまでも」をもとに、「10 の基本ケア」に取り組み、ひとりひとりの望む暮らしが実現していけるように取り組んでいます。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1 人	人	人	1 人	人	2 人	人	4 人

項　　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の確認	方向性などについてしっかり話し合える定期的なミーティングを計画し、職員同士のコミュニケーションを図り、業務がスムーズに行えるように取り組んでいきます。	平日部門内での朝礼と不定期ではあるがミーティングの時間を設け、ケア会議や新規利用者の情報共有を行い本人の状態に合わせた支援が行えました。	資料を見て、介護職の方は本当に大変だと思う。	朝礼の継続とミーティングの頻度を多くして職員同士の話し合える時間を増やし、利用者に合った支援が行えるようにしていきます。また職員同士のコミュニケーションを図り、チームとして協力し業務がスムーズに行えるように取り組んでいきます。
B．事業所のしつらえ・環境	今年度もコロナウイルスの状況を見ながら、zoom での面会などが行える事をご家族にアピールしていきます。SNS でも利用者の日常の様子やきらめきの活動を紹介しているので案内していきます。また江守きらめきを知らない方にも見て頂けるように、内容の工夫などを行っていきます。	県外のご家族との担当者会議や退院時のカンファレンスを zoom で行いました。インスタグラムやフェイスブックで日常の様子や行事などを紹介することが出来ました。きらめきのチラシに QR コードを貼り付け居宅事業所などの方にも案内を行いました。	地域交流ホールにしか入ったことが分からない。	コロナ禍で入館制限があったため行えていなかった江守きらめきの事業所の見学なども行っていきます。SNS で利用者の日常の様子やきらめきの活動を見てもらえるよう案内していきます。
C．事業所と地域のかかわり	コロナウイルスの影響は考えられるが、感染症対策に取り組み少人数で行うなどして何が出来るのか考え計画して行きます。現在江守きらめきでしている事、これから行うことなども含め SNS などを活用しご案内していきます。	運営推進会議や介護者のつどいを通じて地域の方と話をさせて頂くことができました。江守きらめきの交流ホールやトレーニングルームの地域の方への開放はコロナウイルスの影響もありできませんでした。	地域の中にある入所施設なので困った時には、自宅から近い方が良いし、優先してもらえるとありがたい。 今は高齢者の集まれる場所が少なくなっているので、江守きらめきが集まれる場所になっていくといいと思う。	江守きらめきに住んでいる方、利用している方、地域の方と楽しめることを計画していきます。交流ホールやトレーニングルームを開放し、地域の方との交流を増やしていきます。
D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者・家族との対話を大切にしながら、どう過ごし暮らしていきたいのかという事を本人はもちろん家族も含め話し合える関係づくりに今年度も継続し取り組んでいきます。	利用者や家族の想いが聴きとれるように話がしやすい関係づくりを目指し取り組みました。本人の気持ちや日々の生活のことについても傾聴し職員間での情報共有に努めました。		利用者・家族との対話を大切にしながら、想いをしっかりと聞き取り、情報をチームで共有し在宅生活が継続できるように支援していきます。社会資源の利用や関係事業所との協働にも努めていきます。

E．運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を通じて、地域ではどのような事が望まれているのか、問題になっているのかという事を聞き江守きらめきで出来ることを考えていきます。会議の資料の内容についても取り組んでいる事や起こったことなどをたくさん見て頂けるようにしていきます。	運営推進会議を通じて江守きらめきの活動や事例研究の取り組み、利用者の声や SNS の紹介をしました。 運営推進会議に出席されている方より自宅での生活に不安がある方のサ高住へのご紹介があり、入居にはつながりませんでしたが話をさせていただきました。	利用者の声など紹介してあっていい取り組みをしていると思うが、感謝の声があるということは要望もあってのことだと思うので、それも沢山紹介するといいと思う。	運営推進会議を通じて地域での問題や状況をお聞きし、江守きらめきが出来ることを考えて取り組みます。地域の方にもっと江守きらめきを知っていただいて、困った時に相談いただけるようにしていきます。
F．事業所の防災・災害対策	防災訓練や AED 講習などを開催するときには感染症対策をしっかりと行い、ご案内も早めに行っていきます。 また消防訓練の際にはしっかりと打ち合わせを行い訓練の内容をはっきりとさせて皆が緊急時に動けるようしていきます。感染症などの時には部門を超えてフォローしあえる仕組み作りを日常的に取り組んでいきます。	今年度 10 月と 2 月にコロナ感染症がサ高住で拡大し、部門を越えて応援を出すなど事業所全体で協力し合うことが出来ました。 防災訓練や AED 講習を開催し、緊急時にどう行動するのか事前勉強会を行い取り組みました。		防災訓練や AED 講習を開催するときには、地域の方への早めのご案内と発信を行っていきます。 今年度も消防訓練時には事前に学習会を行い緊急時に行動できるように取り組みます。